

県行政とかかわりを持ちたい人へ

Q6 県は事業等の効果をどのように評価しているの？

A6

県民の皆さんの視点に立ち、
県民の皆さんと一緒に評価しています



成熟社会を迎え、県民の皆さんのニーズが複雑・多様になるとともに、地方分権が進み、県が果たす役割はますます大きくなってきています。

こうした中、限られた財源と人員を効果的に配分して、より質の高いサービスを提供していくためには、県民の皆さんの視点に立って、事業等の効果を適切に評価し、改善していくことが必要です。

このため、県では、主な施策や大規模な公共事業について、政策評価に取り組んでいます。また、「美しい兵庫指標※1）をつくり、県民の皆さんの参画を得ながら、めざすべき社会像の達成状況の評価や、県民によるMY指標※2）づくりの普及に取り組んでいます。

今後とも、これらの制度を適切に運用しながら、県民の皆さんの視点に立った評価に取り組んでいきます。

県の施策・事業

※1美しい兵庫指標：「21世紀兵庫長期ビジョン」が描く社会像の達成状況の評価するために設けた「社会像評価」、県が自ら提供するサービスについて県民の立場に立ち、その成果等を測定・分析し、一定の尺度に照らして客観的な判断を行うとともに、その結果を政策の企画立案に的確に反映していく「政策評価」、それら共通のデータベースとなる「指標の森」から構成されています。

http://web.pref.hyogo.jp/pref/cate3_638.html

※2 MY指標：「社会像評価」や「指標の森」の指標のうち、重要と思う指標や好きな指標を「私の指標」として県民の皆さんが選び、それぞれが取り組む活動の目標や目安として活用する指標のことです。